

# 補正予算の特色

「市民の立場に立つ」「市民生活を大切にする」「まちに魅力と活力を」をキーワードに十項目の重点目標を掲げ、「市民のための新しい市政の実現」と「二十一世紀の新しい地域づくり」を目指して、六十三にのぼる新規事業を予算化しました。

また、従来からの継続事業や懸案事項については、第七次総合計画をベースにしながら、その必要性を検

討して、予算に盛り込みました。

財源については、市債が昨年度当初予算比十九・八パーセント増となつています。これは、国からの地方交付税などが減額となり、その不足相当分を臨時財政対策債で補てんするためです。なお、この対策債の償還については、国が全額負担することになっていきます。

## 6月補正後の予算

一般会計	598億7584万円
特別会計	406億1437万円
企業会計	154億383万円
合計	1158億9404万円

## 予算のことば

一般会計	市が行う基本的施策をまかなう予算
特別会計	一般会計と区別し、特定の事業を行うときの予算
地方交付税	国税のうち所得税や法人税などの一定割合を一定の基準により国が交付する収入
地方特例交付金	将来の税制改正までの間、減税に伴う地方税の減収の一部を国が交付する収入
分担金・負担金	特定の利益を受けた人に負担していただく収入
市債	市の借金
公債費	主に市債の返済金

# 一般会計の6月補正後予算

## 歳出

## 歳入

議会費	4億4426万円 (550万円)	1.6%
総務費	62億758万円 (3億2476万円)	1.8%
民生費	129億4489万円 (1億5285万円)	0.5%
衛生費	53億3874万円 (2億5510万円)	2.4%
農林水産費	29億3609万円 (6億9325万円)	9.4%
商工費	56億1701万円 (1億2304万円)	15.7%
土木費	105億6942万円 (23億4152万円)	1.8%
消防費	17億9562万円 (0)	5.8%
教育費	65億1079万円 (5億8183万円)	31.6%
公債費	75億945万円 (0)	9.9%
予備費	200万円 (0)	0%

市税	207億8000万円 (0)	0.4%
地方交付税	71億1445万円 (4億6390万円)	6.0%
地方特例交付金	7億2100万円 (0)	2.9%
その他交付金	26億3600万円 (0)	13.8%
分担金負担金	11億1698万円 (560万円)	0.5%
使用料手数料	9億4607万円 (9万円)	2.2%
国・県支出金	81億6971万円 (10億6837万円)	1.4%
財産収入	1億881万円 (0)	53.2%
市債	66億5260万円 (18億4820万円)	19.8%
その他	116億3022万円 (10億9168万円)	17.2%

数字は補正後の予算額で、カッコ内は今回の補正予算額。パーセントは13年度当初予算比。

**合計 598億7584万円 (44億7784万円) 3.1%増**